

奈良市民だより

No. 170

市民のうごき

人口	194,063
男	94,410
女	99,653
世帯	53,252
面積	211.9km ²
(2月1日現在)	

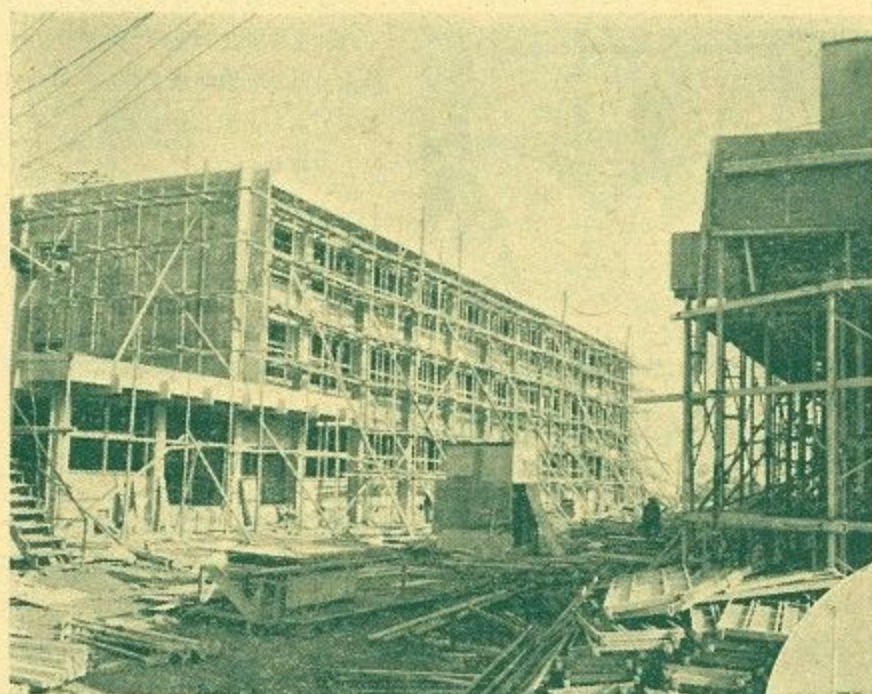
おもな記事

- ①完成間近い登美ガ丘小学校
- ②健康保険のはなし
- ③県市民税の申告

人口急増にともなう

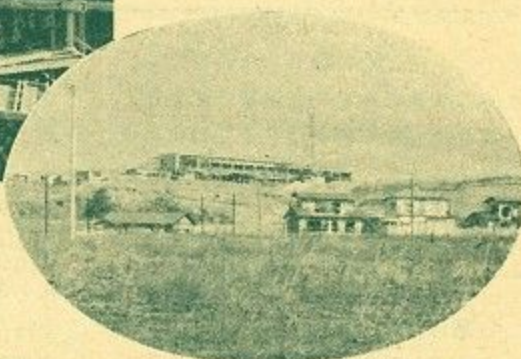
学校づくり急ピッチ!

— 完成間近い登美ガ丘小学校 —



完成急ぐ登美ガ丘小学校

市内のあちらこちらで、学校建設が力強くおしすすめられている。
奈良市の人口は最近急激に増加し、二十万を突破しようとしており、それにともない就学児童もますます多くなっている。市はその重点施策の一つとして学校施設の拡充整備に今日も全力をあげている。



高台にある素晴らしい環境の同校全景

なだらかな緑の丘陵に囲まれた見晴らしの良い台地の上に、工事の安全を祈る緑十字の旗が空高くひるがえっている。ヘルメットがめまぐるしく動き回り、縦横に組まれた足場の上で、たくましく躍動する。

奈良市の西北部、登美ガ丘住宅地の一面でいま市立登美ガ丘小学校校舎建設工事が4月開校をめざし急ピッチで進んでいる。

鉄筋コンクリート3階建、普通教室12の北校舎と保育室5、リズム室1、管理室の

幼稚園舎は、もうほとんど完成している。

年末年始の休みを返上し、資材と人員を重点的に投入した物量作戦と「完成を待ちこがれている子供たちのために」の合言葉が、とても間に合わないといわれていた4月開校を可能にした。

喜びの日は近い。

丘の上に建つこの校舎と広い運動場が、子供たちの笑顔と歓声でうずまる日も、もうすぐだ。

市長を招いて

「日まわり会」学習会

女性の知識をより高めよう。昭和32年から市教委が開設してきた女性教室は、今年でちょうど23回目となり、その終了生も千人を越えた。

この教室は、毎月1回年12回の学習を受けて終了することになっている。その終了生をもって組織する「日まわり会」では、去る2月7日午前11時から市民性、連帯意識について学習するため、講師に健田市長を招いた。市長は「すべて市民本位に、すべて計画的に、すべて夢をもって、の三本の柱を基調とし

て、昨年は水問題、し尿処理、火葬場、教育などの諸問題から取り組みその解決をはかり、または見通しをたてた。今年は北和都市連合によりゴミ処理場の建設など、直接市民生活に関係のある「命」問題から解決していきたい」と話があった。

つづいて座談会に入り、△高円公民館を改善してほしい。△街灯を増設してほしい。△地域別に婦人学習の場を開設してほしい。など市に対する建設的な要望があり、有意義な学習となった。



文化財を火災から守ろう!!

正倉院で消防訓練

奈良市雑司町の正倉院で、6日午前11時、中倉付近から出火の想定で合同消防訓練が開かれた。

まず発煙筒がたかれ、合図とともに特設消防隊が6基の放水銃にとりくむ、その間に14基の消火栓からも放水、市から消防車3台がかけつけ30本もあると思われる水煙で、すっぱり宝庫をつつんだ。

恐ろしい火災から貴重な文化財を守るため、訓練にあたったひとたちの表情は真剣そのものだった。

市長をまじえて

楽しいもちつき

「べったんこ、べったんこ」と、もちつきのキネの音が響いてくる。ここ市立和楽園では2月10日市長はじめ各地区の民生委員を迎えて、恒例の「もちつきとぜんざいの会」を開いて旧正月をお祝いした。

この日午前10時から各民生委員から贈られたもち米で、市長が「いつもでもお元気で楽しい豊かな余生を送って下さい」と願いをこめてもちをついた。つきたてのやわらかいもちでぜんざいをつくり、121人のおとしよりが舌づつみをうちながら、この心こもったプレゼントに感謝し楽しい1日を送った。



みんなの保険みんなで守ろう

国民健康保険のはなし (1)

国民健康保険制度が奈良市で実施されて満11年を経過しました。その間、市では苦しい財政事情ではありましたが、できる限り安い保険料で市民のみなさんの健康を守るいしづえとなるよう努力してまいりました。最近では、毎月お医者さんにかかったときの医療費として市が医療機関等に支払う額は月平均4,600万円、12月診療分では4,800万円にもなり昨年同期に、比べて3割近くも増えています。このまま進みますと、年度末には1年分として、約5億7千万円になる見込みです。

このうち国が負担する補助金は、3億5千8百万円で、みなさんから出していただいております保険料が1億7千万円ですから、どうしても入って来るお金と出るお金との間に不足が生じることになります。この不足分については、一時借入金等でやりくりをして、お医者さんに支払うこととなりますが、このように国

民健康保険が重大な危機に直面しているのは奈良市だけの問題ではなく全国的な傾向にありますので、国に対してもっと補助金を増額するようはたらきかけているところです。

国としても医療保険制度の抜本的な政策について研究が続けられていますが、早急に解決策が出されるようがありませんので、このままで放置すれば奈良市の保険財政は破綻してしまい、みなさんに大変ご迷惑をかけることになります。

市として独自の立場から解決しなければなりませんので、あらゆる努力をしてこの危機を乗り切る計画案を練っているところですが、何分にも市民のみなさんの国民健康保険事業に対する一層のご理解とご協力を得なければなりません。

× × ×

健全な奈良市国民健康保険財政確立のため一層ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

昭和44年度分の市・県民税の申告は 3月15日までに

市民待望の市民税の税率引き下げはついに実現しました

昭和44年度分の市民税所得割の税率については、大阪市などの大都市と同じ率になりました。なお均等割の税率については、大阪市より低い率によって課税されますので、市民のみなさま方にかかる市民税は、いままですよりその負担は軽くなります。

「緑のまち」・「水のきれいなまち」・「空気のきれいなまち」・「心の通うまち」このような美しいまちづくりに一日も早く近づくためには、財政面のにない手である、市民みなさんの協力がなければ、その道も遠く、はるかなまちになることと思います。

「正しい申告」で、「公平な市民税の負担」こそ「美しいまち」づくりへの、力強い第一歩です。

今年も間もなく昭和44年度分の市・県民税の申告をしていただく時期になりました。ここに申告についてのあらましを、説明いたします。

昭和43年中にたとえいくらかでも所得のあった方は、**3月15日**までに申告書を、市民税課までお出し下さい。

△申告をしないと不利になります

みなさまの申告は、市・県民税について大切な資料となりますので、申告を忘れて、**3月15日**の申告期限におくられたり、怠ったりしますと社会保険料控除・生命保険料控除などそのほかいろいろな控除が認められないため必要以上に税金を納めていただくかねばなりません。

△申告をしなければならぬ人

昭和44年1月1日現在奈良市に住所を有し、昭和43年中に多少にかかわらず所得のあった方。ただし、次に該当する方は申告の必要はありません。

△申告をしなくてもよい人

・所得税の確定申告書を提出される方については、市県民税、事業税の申告は必要ありません。

・勤務先で給与から所得税の源泉徴収をされている方は勤務先から報告していただきますので、本人からの申告は不用です。

ただし、昭和43年中に住所を奈良市に移し、本年1月1日現在奈良市に住んでいる方は、勤務先の住所変更手続きを忘れずに、給与支払報告書を奈良市に提出するよう確認して下さい。なお、給与所得以外に所得がある方は申告の必要があります。

△各事業所の給与支払報告は

特別徴収にかかる給与支払報告書の用紙は、昨年まで市役所から官公署、会社などの事業所へ送っていましたが、本年はこれを最寄りの税務署から送ることになりました。用紙の未到着、用紙の不足などについては、奈良市役所市民税課までご連絡下さい。

申告は**3月15日**までに…奈良市役所市民税課 ☎ 21111～9へ

スキー教室へ…… みなさんの参加を!

冬期のスポーツとして、またレクリエーションとして愛好されているスキーの正しい技術を身につけていただくため、初心者を対象としたスキー教室を次により開きます。

△1コース(講習コース)

・2月26日・27日(1泊2日)

箱館山スキー場で

・会費 2,190円

△2コース

・2月26日・27日・28日(2泊3日)

箱館山スキー場で

・会費 3,580円

△参加人員 コース別各50人

△申し込み方法

2月20日までに氏名、年令、住所、職業、経験の有無、連絡先、コース別、スキー並びにスキー靴借用希望の有無を明記して、奈良市紀寺町、奈良市教育委員会社会教育課に会費を添えて申し込んで下さい。

× × ×

なお詳細については社会教育課にお問い合わせ下さい。☎ 21313番

街に拾う

「翡翠のうかがふ佐保の水清し 荒人」万葉集の昔から、佐保川をテーマにした歌や句は多い。佐保川は、清く美しいことの代名詞でさえあった。その清流が、いまは昔日の面影

もなく、にごり、よどんでしまった。その佐保川を「美しい姿にかえそう」と、3年前

に地元佐保地区で清掃対策委員会が結成され、自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会が協力し、地区一体となって取り組むことになった。地区内はもちろん全市的に佐保川にゴミを捨てないよう呼びかけ、自らも年3回定期的に清掃作業をしている。しかし、心ない人の仕業か、ゴミ類の不法投棄は未だに後を絶たない。清掃作業をしても、すぐに、かつては大仏堂が飛び交い、花むしろ

で色どられた佐保川が、ゴミ捨て場になり、悪臭を放つ。1月26日、地元の人々約100人が参加してことしはじめての清掃作業が行われた。

法蓮長慶橋から奈良高校前までの1,000メートル間を婦人会、老人クラブ、自治会、小学生たちが、ゴミを集めモッコで引き上げ掃除した。岡島佐保地区連合自治会長は「こう

してみんなで川をきれいにしても、すぐゴミを捨てる人がある。全市民が佐保川を美しく

しようという心がけをもってほしいものです。」と語っている。



佐保川をきれいに

汗を流す清掃奉仕

ねずみ取りの強力殺そ剤を 無料で配ります

ねずみ算という言葉があるように繁殖率の高いねずみは、伝染病の病原体をまきちらすほかいろいろな被害を及ぼします。

そこで市は、ねずみ退治をいっせに行かない、その害を防ぐため3月

上旬のうちに強力殺そ剤を各家庭に無料で配布いたします。

・他の食品と区別し、小児の手の届かないところにおいて下さい。

・ねずみは夜分活動しますから夕方

に殺そ剤をならべて下さい。
・殺そ剤をおく場所は、壁ぎわや、ねずみの通りそうな通路や、物かげが適当です。

・使い残した殺そ剤は、紙に包んで土中へ埋めて下さい。



お知らせ

固定資産税 第4期分の
納期は2月28日までです。
期限内にお納め下さい。

固定資産課税台帳 の縦覧について

地方税法第415条及び市税賦課徴収条例第90条の規定によって、昭和44年度分の固定資産税にかかる固定資産課税台帳をみていただくため、次のように縦覧期間を定めましたのでお知らせします。

△縦覧期間と時間

3月1日～3月20日(20日間)

平日は 午前9時～午後5時
土、日曜日は午前9時～正午

△縦覧の場所

奈良市役所2階 固定資産税課
ただし山間5地区については、各出張所で、次の日程で出張縦覧をいたします。

田原地区 3月3日
柳生、大柳生地区 3月5日
東里、狭川地区 3月7日

寺山霊苑(墓地) 受け付け中です

— 2月1日から —

市営墓地「寺山霊苑」の使用申し込み受け付けを2月1日から実施しております。

墓地に困っておられる市民の方は、いますぐ市衛生課へ申し込んで下さい。なお料金は次のとおりです。

墓地の使用料

当初使用料(当初使用許可の際に納付)

A 地区 1区画 4m² 64,000円
B 地区 " " 56,000円
C 地区 " " 48,000円

年間使用料(毎年7月に納付)

A、B及びC 地区共 1区画 4m² 年間 1,200円

(ただし奈良市以外に住所を有する方は上記使用料の5割増)

祖霊堂(納骨堂)保管料

長期保管(15年)

1体につき 10,000円

短期保管(3年以内)

1体につき(1年間) 3,000円

第3回

青年文化ゼミナー開催

◇日 時 3月16日(日)

午後1時～7時

◇場 所 市青少年児童会館

◇講 師 山口天理大名誉教授
常盤壺阪寺住職(交渉中)

◇定 員 150人(無料)

◇申し込み

3月10日まで市青少年課へ住所、氏名、年齢を記入の上申し込むこと。(☎1314)

【奈良税務署から】

所得税の確定申告と納税は…
2月16日から3月15日までに

○昭和43年1月1日から昭和43年12月31日までの一年間に得た所得と税金は2月16日から3月15日の間に納税者自身が計算して申告するとともに、納税していただくことになっています。

○期限が近づきますと混雑しますので、早目に申告と納税をすませて下さい。

なお詳細については、奈良税務署所得税課(合同庁舎内☎1151)にお問い合わせ下さい。

ムシ歯予防にフッ素塗布、 申し込みを受け付けます

幼児の発育に大切な歯の健康を守るため市は奈良市歯科医師会の協力をえて歯のフッ素塗布を行ないます

▼対象者 昭和40年4月2日～昭和41年4月1日までに生まれた幼児

▶申し込み場所 奈良市役所衛生課
各出張所、連絡所

▼締め切り 3月1日(土)

▼料 金 無料

▼塗布方法 歯を磨いて湿らした状態で歯を乾燥させ、フッ素を塗布し3分間口をあけたままで乾かす

▼実施日時、場所

申し込み終了後通知いたします。

(3月末実施予定)

器具、材料、準備などの都合上実施当日の申し込みは受け付けません。

詳しくは衛生課(☎1111)へ

歯のフッ素塗布申し込み書

※印は記入しないこと。

昭和 年 月 日受付

※	地区	住所	通称町名	町	丁目	号	番	世帯主
※	地区							
※	番号	希望者氏名	生	年	月	日		実施月日
			昭和	年	月	日		
			昭和	年	月	日		